

# 議 事 録

平成26年12月10日  
全塾協議会事務局

全塾協議会規則第22条第1項に基づき、平成26年11月27日に開催された全塾協議会の議事録を公開する。

以下、議事の概要に続く。全2P			
2014/11/27 全協	議事概要記録		1/2頁
名称	平成26年11月期全塾協議会		
場所	三田キャンパス 南校舎 422教室	日時	平成26年11月27日 18:30～20:13
出席者	<p>事務局長、事務局次長</p> <p>文化団体連盟、体育会本部、全国慶應学生会連盟、福利厚生機関、芝学友会、全塾ゼミナール委員会</p> <p>全塾協議会事務局 18名</p> <p>議案提出者 8名</p>		
出席者詳細	<p>事務局長 諸田直也 事務局次長 岡本泰治</p> <p>文化団体連盟:文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長 河野維一郎 体育会本部:体育会本部 主幹 飯塚大河 全国慶應学生会連盟:全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 河野道大 福利厚生機関:福利厚生機関本部 代表 野口智貴 芝学友会:芝学友会 会長 新貝敢 全塾ゼミナール委員会:委員長 松島魁</p> <p>事務局:総務部長 岡田渉、財務部長 寺岡泰良 他16名</p> <p>議案提出者:矢上祭実行委員会、四谷祭実行委員会、三田祭実行委員会、應援指導部、国際関係会、共済部、選挙管理委員会</p>		
		担当・議案提出者	
	1,開会宣言	事務局次長 岡本泰治	
	2,事務局長挨拶	事務局長 諸田直也	
	3,定足数確認	総務部長 岡田渉	
	4,配布資料の確認		
	5,前回議事録の確認		
	6,議長の名指		
	7,議事録作成人の名指	体育会本部 主幹 飯塚大河	
	8,報告事項		
	事務局報告		
	①総務部報告	総務部長 岡田渉	
	②財務部報告	財務部長 寺岡泰良	
	③広報部報告	広報部長 高井康佑	
	④企画部報告	事務局長 諸田直也	
	9,協議事項		
	①矢上祭実行委員会の交代承認申請	矢上祭実行委員会 新委員長 岡崎純伶	
	②四谷祭実行委員会の緊急執行に係る審議	四谷祭実行委員会 委員長 武中基泰	
	③三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	三田祭実行委員会 財務局長 丸山留奈	
	④国際関係会の交代承認申請	国際関係会 代表 小松正弥	
	⑤国際関係会の独自財源特別支出承認申請	国際関係会 財務 原澤のぞみ	
	⑥應援指導部の独自財源特別支出承認申請	應援指導部 会計 野口智貴	
	⑦共済部の独自財源特別支出承認申請	共済部 財務 青木蒼	
	⑧選挙管理委員会の選挙管理委員任命に係る審議	選挙管理委員会 委員長 河野維一郎	

2014/11/27 全協	議事概要記録		2/2頁
	10,連絡事項		
	①次回全塾協議会の日程	総務部長 岡田 渉	
	11,閉会宣言	事務局次長 岡本泰治	
	内容	番号	
	①矢上祭実行委員会の交代承認申請	可決	72号
	②四谷祭実行委員会の緊急執行に係る審議	可決	73号
	③三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	可決	74号
	④国際関係会の交代承認申請	可決	75号
	⑤国際関係会の独自財源特別支出承認申請	可決(修正)	76号
	⑥應援指導部の独自財源特別支出承認申請	可決(修正)	77号
	⑦共済部の独自財源特別支出承認申請	可決	78号
	⑧選挙管理委員会の選挙管理委員任命に係る審議	可決	79号

平成26年12月10日 議事録作成

議事録作成人 全塾協議会事務局 総務部 北尾成美 印

この議事録が正確であることを証する。

全塾協議会事務局長 諸田 直也 印

全塾協議会事務局次長 岡本 泰治 印

全塾協議会 議長 飯塚大河 印

以下、議事の詳細に続く。全2P

2014/11/27 全協	議事詳細記録	1/2頁
次第	内容(詳細)	
1,開会宣言		
2,事務局長挨拶	事務局長 岡本泰治が開会を宣し、事務局長 諸田直也の挨拶の後、総務部長 岡田渉より定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。	
3,定足数確認		
4,配布資料確認	総務部長 岡田渉が、既に配布された資料の確認を行なった。	
5,前回議事録の確認		
6,議長の指名	総務部長 岡田渉は、全塾協議会規則第17条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って、体育会本部 主幹 飯塚大河が議長に選任された。	
7,議事録作成人の指名	議長は、議事録作成人として事務局総務部を指名し、上部団体の賛成を得た。	
8,報告事項	<p>(1)事務局からの業務報告</p> <p>①局長報告 11月25日付で1名の事務局員が退局したことを報告した。</p> <p>②総務部報告 特別支出許可番号の通知に関して、各団体に対して本年1月から10月分までを行ったことを報告した。また、上部団体に対して、当月議案のうち特別支出申請に関する過年度資料(財務部作成)を配布し、その用途について説明した。加えて、当該資料の作成のため各団体に対して毎月例例会の議案提出期限を厳守するよう要請した。</p> <p>③財務部報告 12月下旬までに全塾協議会予算より自治会費の振り込みを求める団体に対して、執行計画書を早期に提出するように指示した。また、次年度の帳簿講習会の開催日時についての連絡への返答を要請した。</p> <p>④広報部報告 11月発行の全塾協議会議会報を本学構内に掲示することを告知した。また、各団体へのあいさつ運動を行い、Facebookと議会報に掲載していくことを報告した。議会の様子をFacebookにアップするため、議会風景の写真撮影の承諾を依頼した。</p> <p>⑤企画部報告 報告事項なし。</p>	
9,協議事項	<p>(1)矢上祭実行委員会の交代承認申請 矢上祭実行委員会の交代承認申請が上程され、新委員長に岡崎純怜氏、新財務に三澤太郎氏が就任した。 全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(2)四谷祭実行委員会の緊急執行に係る審議 全塾協議会事務局より四谷祭実行委員会に対する緊急執行の事前承認の可否を求める議案が上程された。緊急執行の内容は、独自財源特別支出承認申請である。担当者からは当該議案に関する説明に加えて、当月に行われた四谷祭の開催と幹部代の引き下げに関する報告が行われた。四谷祭の開催を潤滑に行うべく承認申請がなされたとして、全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(3)三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 三田祭実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。内容としては独自財源から三田祭期間中の広報、企画、装飾、案内のための掲示物印刷に使用したプリントカード代70,000円の事後申請である。担当者より、前夜祭・三田祭の直前に印刷する委員が多かったこと、部室のプリンターが三田祭直前に故障しITCを利用せざるを得ずプリントカードが不足したことの説明がなされた。 全塾協議会はこれらを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也はこれを承認した。</p> <p>(4)国際関係会の交代承認申請 国際関係会より交代承認申請が上程され、新代表に中村亮太氏、新財務局長に大山美香氏が就任した。全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p>	

2014/11/27 全協	議事詳細記録	2/2頁
9,協議事項	<p>(5)国際関係会の独自財源特別支出申請  国際関係会より独自財源特別支出申請が上程された。内容としては独自財源から新規ホストファミリー募集の掲示物を作成し告知するためのポスター代(5,000円)、春季プログラム中の小旅行で利用する旅館への菓子折り購入のためのお菓子代(1,240円)、春季プログラムのホストファミリーへプログラムに関する資料やアンケートを事前に送付するための書類郵送代(30,000円)である。担当者より書類郵送代はホストファミリー13家庭分との説明。書類郵送代30,000円は3,000円の誤りであるとしてその場で修正した。全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(6)應援指導部の独自財源特別支出申請  應援指導部より独自財源特別支出申請が上程された。内容としては、独自財源から「六旗の下に」での主務と指揮に渡す花束代10,800円、夏合宿での部員の新幹線代(東京一砺波)片道11,520円、秋季強化練での予備水分代185円、秋季強化練納会代120,000円、秋の応援活動にて使用する予備水分代、総合練習にて使用する予備水分代185円、吹奏楽団後期コーチ代800,000円、チアリーディング部納会での飲食代180,000円、チアリーディング部全部員への還元金代1,800,000円、東京六大学野球リーグ以外の応援での給水飲料代2,000円(200円×10本)、體育會へ贈呈する日本酒代22,260円(12本入り、送料込み18,020円+2,120×2)、東京大学体育会応援団・淡青祭へ差し入れる日本酒代4,240円、定期演奏会当日出演者への贈り物としての花束代9,720円(3,240円×3)、定期演奏会当日の関係者の昼食及び夕食の弁当代18,000円(400円×45)、定期演奏会での司会者及びフロントパーカッション出演者への謝礼金の17,000円(3,000円×4と5,000円)、ホール・業者に渡すお菓子代6,000円(3,000円×2)、交付金会計から慶早戦予備水分代12,162円である。また、担当者が六大学応援団の団祭代15,000円、リーダー部部員への還元金代1,000,000円、吹奏楽部部員への還元金代1,500,000円、日本酒代22,260円、自動車部慶早戦(於:筑波サーキットジムカーナ場)応援での交通費21,600円(レンタカー代16,200円+高速代3,400円+ガソリン代2,000円)を口頭で説明・追加しその場で修正案を提出した。担当者が定期演奏会でのフロントパーカッションへの謝礼が例年一人5,000円のところご厚意により3,000円となったことを説明した。全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(7)共済部の独自財源特別支出申請  共済部より独自財源特別支出申請が上程された。内容としては内容は、独自財源より、三田部室にて業務委託している事務員の12月分給与71,040円である。全塾協議会と共済部の間における新しい覚書について、事務局と共済部との合意で作成した覚書の案についての説明がなされた。これは、前代表により交わされた覚書が現在も有効になっていることから、今後は毎年の交代時に覚書を交わしていくことが望ましいと考えられるためである。今回、事務員の業務補助を週3日程度に削減するという旨の内容を新たに事項に加え、来月もしくは再来月あたりに覚書を交わすことが目指された。具体的な内容に関して、事務員の業務補助を週3日程度とする方向性であることの根拠が指摘され、共済部担当者が説明した。つまり、来年、現部員の内、三田キャンパスに通う人数、日吉キャンパスに通う人数、新たに入部する人数を考慮したものの、具体的に業務補助日数を減らすプランはなく業務補助を全くなくすることは難しいのではないかとということである。最後に次年度全塾協議会における覚書の審議が要請され、担当者はこれを承諾した。全塾協議会は特別支出申請を満場一致で可決し、事務局長 諸田直也はこれを承認した。</p> <p>(8)選挙管理委員会の選挙管理委員任命に係る審議  選挙管理委員会より選挙管理委員任命に係る審議が上程された。担当者より委員の紹介が行われた。全塾協議会はこれらを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也はこれを承認した。</p>	
10,連絡事項	<p>(1) 次回全塾協議会の日程  事務局長 諸田直也は、全塾協議会規則第4条に基づき次回全塾協議会日程について諮ったところ、満場一致を以って、次回全塾協議会を平成26年12月17日に開催することを決定した。</p>	
11,閉会宣言	<p>事務局次長 岡本泰治が閉会を宣し、20:13に閉会した。</p>	